

授業概要

経営財務論Ⅱでは、株式会社の資金調達を核に、株式会社の財務について学ぶ（エクイティファイナンス分野）。最初に株式会社のしくみと歴史を学び、「株式会社は人類の大発明」といわれる理由を考えていく。次に「株式」という有価証券について勉強し、株式会社の設立、会社運営における株式、会計（財務諸表）における株式、発行市場や流通市場における株式など、様々な視点から株式を学び、理解していく。

授業計画

第 1 回	経営財務論Ⅱのオリエンテーション：学習目的、学習の仕方、意義、成績評価など
第 2 回	株式会社のしくみ。株式会社の設立（日本）。
第 3 回	株式会社の歴史①世界（東インド会社とアムステルダム証券取引所、世界大恐慌など）
第 4 回	株式会社の歴史②日本（亀山社中、第一国立銀行、東京株式市場、日本郵船など）
第 5 回	株式とは。証券としてのストック、自己資本でのエクイティ
第 6 回	証券市場のしくみと役割（投資家、株式会社、証券会社、証券取引所）。上場企業と非上場企業
第 7 回	株式会社と株主の権利、責任。所有と経営の分離。債権者との関係
第 8 回	株式発行による資金調達（株式発行、配当、償還義務・期日なし）
第 9 回	社債発行による資金調達（CP、社債発行、利払い、償還義務・期日あり）
第 10 回	銀行借入による資金調達（借入、利払い、償還義務・期日あり）
第 11 回	株式会社の財務（決算）と株主総会、配当政策（納税、配当、役員賞与、利益繰越金）
第 12 回	株式会社のコーポレートガバナンス、経営支配権、スタークホルダーとの関係
第 13 回	株式会社の資本金、準備金、剰余金制度
第 14 回	損益計算書の利益と貸借対照表の関係。資本金、自己資本、債務超過状況
第 15 回	総まとめ（実際の上場企業の決算報告書を読んでみる）
第 16 回	期末試験

到達目標

- ①株式会社のしくみに対する基礎知識を修得する
- ②株式会社の資金調達（株式、社債、銀行借入）を理解する
- ③株式の発行市場、流通市場、証券会社、証券取引所を理解する
- ④株主総会、配当政策、コーポレートガバナンスなど、株式会社の財務に関連する事項も理解する。

履修上の注意

講義内容を理解し、毎回しっかりと復習すること。不明な点は遠慮せずに質問すること。
春期の「経営財務論Ⅰ」を履修していることが望ましい。

予習・復習

授業後は配布資料等を復習し、分からないところは次の授業で質問してください。

評価方法

期末試験 70%、講義内レポート 20%、受講態度 10%を予定しています。詳細は授業で説明します。

テキスト

講義にて指定する。また講義では資料配布も行う。